第1回　大阪府堺市保健医療協議会　　議事概要

日時：平成３０年７月２３日（月）１４:００～１５：０５

場所：堺市役所　本館6階　健康部会議室

■議題１　「会長、副会長の互選について」

　　　　　・会長には岡原猛委員、副会長には中西時彦委員、尾島博司委員を選任。

■議題２　「部会長及び部会員の指名ついて」

　　　　　・従来設置していた「医療部会」と「病床機能部会」を統合して「医療・病床部会」を設置。新たに「精神医療部会」を設置。

・大阪府保健医療協議会規則第6条第2、３項の規定に基づき会長が部会委員を指名する。

・各部会長は下記の委員を会長が指名する。

医療・病床部会長…西川委員　歯科保健部会長…中西委員

　　　　　　薬事部会長…尾島委員　在宅医療・ターミナルケア部会長…岡原（和）委員

　　　　　　救急医療体制調整部会長…横田委員　精神医療部会長…黒田委員

■議題３　「今年度の会議の進め方について」「地域医療構想の進め方について」

　　　　　・回復期が極端に不足しているようにみえるが、大阪府においては診療実態を分析し、急性期病床については、少しでも実態に近い形で委員に議論していただく。

　　　　　・二次医療圏の現状・課題の共有を図るため、病院連絡会を新たに設置。

■議題４　「傷病者の搬送及び受入れ実施基準＜堺市圏域版＞の改正について」

・救急告示病院が変更となった折には、リストも変更する必要がある。昨年度は堺市圏域では、近大堺病院が、救急告示病院を取り下げしたので、削除となっている。新たに、近畿中央胸部疾患センターが、救急告示病院として認定され、呼吸器内科の初期の対応救急告示病院として掲載された。

■議題５　「その他」

（主な質問・意見等）

　　　　　○病院連絡会の件について、あくまで意見の交換の場であると定義付けられたが、これが将来、性格が変わってくる可能性がないかどうか。現在としての大阪府の考え方をお聞きしたい。

○同じく他の都道府県でも同類のものがあるかどうか。例えば政令指定都市では行われているのか。

○近畿大学医学部移転に伴う医学部附属病院再編計画の取りまとめについて、スケジュールはどうなるのか。

**（主な大阪府及び堺市の回答）**

○保健医療協議会や部会が意思決定の場であると我々は認識している。あくまでも、病院連絡会は病院としての声や意見を聞く場である。

○都市部において、現時点では、公・民すべての対象病院が集う病院連絡会というものが設設置されたとは聞いていない。本府においては、民間病院が全国平均よりも１割多い９割を占めるなか、公立・公的のみを議論するのではなく、公・民すべての病院の方にお集まりいただき、様々なご意見をお聞きする病院連絡会を設置したものである。

○近畿大学医学部移転に伴う医学部附属病院再編計画に関する現状報告だが、昨年11月以降、大阪府、大阪狭山市、近畿大学の三者で協議をおこなってきており、現在も今後の方向性について調整をしているところである。再編計画（素案）については、本日、南河内医療圏の医療・病床懇話会で説明をしているところであり、堺市においては医療・病床部会にて詳細を説明する。その後、１０月開催予定の保健医療協議会において、ご意見を頂戴し、１１月頃に医療審議会の病院新増設部会での審議を踏まえ、大阪府として再編計画を取りまとめて行きたいと考えている。

以　上